

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2024-25年度 国際ロータリー第2540地区ガバナー月信

October
2024

10

Vol.4



2024-2025年度 第2540地区 スローガン

『小さな奉仕を積み重ね、希望の未来へ前進しよう』

ロータリー特別月間 10月 | 地域社会の経済発展月間と米山月間

2024-25年度 ガバナー
佐藤 和志

2024-25年度 国際ロータリー会長
ステファニーA.アーチック



ガバナーメッセージ

10月は『地域社会の経済発展月間』と『米山月間』 D.2540(秋田)で『世界ポリオデーの募金活動』 を実施!

国際ロータリー第2540地区
2024-2025年度ガバナー

さとう かずし
佐藤 和志



いよいよ10月26日、地区を上げてのポリオデーが実施されます。赤いポリオのTシャツを着ての秋田駅前での募金活動やポリオ根絶を訴える行進を行います。

ロータリー活動をアピールできる絶好の機会ですので、多くの皆様のご参加を期待致しております。

さて、今月8日を最後に全クラブへの公式訪問を全て終えることが出来ました。ガバナー補佐の皆さんを初め、アシストを頂きました会員の皆様に、改めて感謝を申し上げます。お陰様で各クラブの実情を知ることができましたし、会長、幹事さんや各クラブの会員の皆様の活動に、心より敬意を表します。

しかしながら、なかなか思い通りの運営が出来ないクラブもありました。クラブのビジョン（将来のクラブの有りよう）を描いてみてください。クラブ会員同士今一度話し合い、問題を一つ一つ解決して欲しいと思います。地域になくしてはならないクラブ、必要とされる会員の皆さんに、必ず道は開けると信じています。

私達と一緒に、強固なそして楽しいクラブづくりに邁進しましょう。これが『地域社会の経済発展月間』への道に繋がると思います。「ロータリアンなくして地域なし」です。

次に『米山月間』についてです。当地区は昨年度の寄付実績では、個人平均寄付額が8,856円と目標の14,000円には及びませんでした。しかし25年度の地区の奨学生割り当て数が9名から10名と1名増となります。世話クラブやカンセラーの皆様にはご難儀をお掛けしますが、より良い活動のためにも引き続き宜しくお願い致します。

また、今年の夏には奨学生の皆さんが奨学生同士の交流を深めるために、「大曲の花火」を鑑賞頂きました。今後共各地区の伝統行事やイベントにも積極的に誘いいただき、会員同士や地域の皆さんとの交流をお願いします。交流の中から友情が育まれ、お互いの理解が深まることで米山の目指す、日本の社会を知り、ロータリーの奉仕の精神を学ぶ機会になると思います。

結びに、今現在ガバナー事務局は、11月の地区大会に向けて準備に奮闘中です。大曲仙北地区6クラブの皆さんが一丸となって頑張ってくれています。沢山の皆様の御参加をお願い致します。では、地区大会でお会いしましょう。



7月にピッツバーグ・パイレーツの本拠地で行われたポリオ・プラスの募金活動で、野球のユニフォームを着たアーチック会長



PRESIDENT'S MESSAGE

2024-25年度国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

(米国ペンシルベニア州のマクマリー R C 所属)

チームの力が必要です

10月24日の世界ポリオデーに際し、私はさながらポリオ根絶という目標に向け、世界中で一丸となっているチーム・ロータリーの応援団長です。

7月、野球のメジャーリーグチーム、ピッツバーグ・パイレーツの本拠地・PNCパークで開催されたイベント「Strike Out Polio」に参加しました。デルモントセーレム・ロータリークラブが主催し、130万ドルもの寄付金を集めました。

また、ロータリーファミリーと一緒に、自転車ツアー「Mas Millas Menos Polio（マイルが増えるとポリオが減る）」も応援しました。フェリペ・メザ・チャベスさんはチームを組み、ポリオ根絶への募金と認知度向上の活動として、メキシコのシウダー・フアレスからイリノイ州エバンストンの国際ロータリー世界本部まで自転車で走破。12日間走り続けたこのチームは、10万ドルを超える寄付金を集めました。ゴールのエバンストンに到着した彼らを迎えることができ、とても感激しました。

そして、パリオリンピックに合わせてチーム「エンド・ポリオ」が世界的なポリオ根絶の認知度向上に貢献する姿に胸を打たれました。このチームには、ポリオのない世界を目指し、世界的なアスリートや各界のリーダー、ポリオ根絶活動支持者が名を連ねています。そのような方の声は、一層の励みがあります。

これらは、ロータリーがポリオ根絶に向けてチームとして取り組んでいるさまざまな活動のほんの一部に過ぎません。根絶に向け、引き続きチームの仲間を集めることが重要です。特に今年は活動においてある課題に直面したこともあり、例年にも増してその思いを強くしています。

世界保健機関（WHO）のポリオ根絶ディレクターであったエイダン・オリーリー氏の急逝は、ロータリー全体に大きな悲しみをもたらしました。私とオリーリー氏は共に活動してきました。ポリオとの闘いのたゆまぬ擁護者であり、心優しく実直な人でした。彼が生前をかけて訴え続けたことも、彼の温かな人柄も、私たちは忘れません。

しかし、つらいことがあれば、希望もあります。ロータリーが日々あまたの方法でポリオ根絶への取り組みを支援していることを考えるたびに、私は希望を感じます。世界を変える行動人として、私たちは悲劇を前にしても、絶望に打ちひしがれている時間はありません。オリーリー氏の遺志を継いで、私たちが一丸となってポリオ根絶という目標を達成することが、何よりの恩返しになるはずです。

私たちは世界の子どもたちとその家族に約束をしました。グローバルパートナーと共にこの疾病の脅威を完全に終わらせることは、今や私たちの義務です。ポリオ根絶に向け、私たちがチーム一丸となって協力する方法はたくさんあります。ポリオ根絶活動に寄付する、クラブまたは地区でポリオプラス・ソサエティに参加する、あるいはソサエティを立ち上げる、または、これらの募金活動からヒントを得ることもできます。

世界中のロータリー会員の皆さん、ぜひ新しい仲間、新会員を引き続き求めて、共にポリオ根絶に向けて取り組みましょう。

endpolio.org から、歴史をつくるためにご支援ください。

ガバナー公式訪問報告

横手東ロータリークラブ 2024年8月29日

幹事 和賀 豪

去る8月29日(木)午前11時より旧横手シャイニーパレス4階で佐藤ガバナー、加賀ガバナー補佐を交えて面談を行いました。

まず冒頭、山田会長から今年度の目標を説明しました。会長は、会員増強に邁進することを宣言し、他に今年度は特に子供たちに援助をしたいことを強調し、その方針に対して佐藤ガバナーより暖かいご指導をいただき感謝申し上げます。またガバナーは、当クラブの努力に理解を示し、今後も引き続き継続するようご指導をいただきました。

ガバナーからは、秋に地区内で初めてのポリオデー募集の行進に参加していただきたい旨を述べられました。合わせてTシャツを購入いただきたいと話されました。また、地区大会への参加等を述べられました。

その後、当クラブの例会に参加されて、終始和やかな雰囲気でご講話をいただきました。最後は、会員全員と記念写真を撮り帰宅の途に就きました。



横手南ロータリークラブ 2024年8月6日

幹事 荻森 賢雄

令和6年8月6日(火)、当クラブの第2906回例会にご来訪いただきました。事前に行われた面談では、佐藤和志ガバナーのお人柄に触れ、終始和やかな雰囲気の中、気兼ねなくお話しさせていただくことができました。会員増強が求められる昨今の状況についても懇切丁寧にご説明いただき、当クラブとしても、より多くの方にご入会いただけるよう、積極的に取り組む意向をお伝えしました。

例会では、当クラブの会員に対し、RI会長ステファニーA.アーチック氏の方針、および第2540地区の2024-2025年度の目標とその方策、さらには10月26日に開催されるポリオデーのご案内など、貴重なご講話をいただきました。当該ポリオデーの開催については、第2540地区における初の共同イベントである旨のご説明もあり、様々な課題の解決に一丸となって取り組んでいこうとする佐藤和志ガバナーのお考えを改めて感じることができました。この度の有意義な時間は、当クラブの今後の活動に大いに活かされるものと考えます。

最後に、当日ご同行いただきました加賀清太郎ガバナー補佐、ならびに加賀美奈地区幹事には事前に段取り等のご指南をいただきましたこと心より感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問報告

花輪ロータリークラブ 2024年9月3日

会長 浅石 敏明

2024年9月3日(火)佐藤和志ガバナー、西村政幸ガバナー補佐、同行者の辻卓也様をお迎えし、当クラブ例会会場のホテル茅如荘で行われました。2024～2025年度より例会の開催日を水曜日に変更しましたが、前年度までの火曜日で開催していただきました。

会長・幹事面談では佐藤ガバナーより2540地区の会員拡大やクラブの棚卸をして地域のニーズに合ったクラブ作りする、「小さな奉仕の積み重ね、希望の未来へ前進しよう」のお話を伺いました。また、当地区は十和田八幡平国立公園が佐藤ガバナーと共有の地域ということで、八幡平地区の国立公園を盛り上げたいこと等を話し合いました。

ご講話のあと、同行者の辻会員より地区大会PRをして頂きました。



山本ロータリークラブ 2024年9月11日

会長 石井 雄大

2024年9月11日(水)2024-2025年度第2540地区佐藤和志ガバナー、境一孝北区ガバナー補佐をお迎えし、山本ロータリークラブガバナー公式訪問がホテル森山館にて開催されました。

会長幹事面談では、クラブ運営や会員増強に関することをご指導していただき、大変有意義な時間となりました。大変ありがとうございました。

佐藤和志ガバナーの講話のなかでは地区目標や会員拡大増強など様々な問題等を詳細にご説明していただき、会員等により情報共有できた素晴らしい公式訪問となりました。

会員一同、誠に感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問報告

秋田西ロータリークラブ 2024年9月10日

会長 佐々木 健

2024年9月10日イヤタカにて、国際ロータリー第2540地区2024-25年度佐藤和志ガバナーをお迎えし、国際ロータリー第2540地区中区中央分区分2024-25年度田村典美ガバナー補佐の案内によるガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

ガバナーからは会員拡大、増強についてのアドバイス等を頂きました。また、頂いた卓話はガバナーの人柄を思いうかがわせる、心に残るガバナー訪問でした。今回の例会で会員同士の意見交換を通して、クラブの活性化に向けた新たな一歩を踏み出すことができました。

夜例会につき、アルコールも提供させて頂き、盛り上がり2次会まで和気あいあいと懇親を深めました。

今後とも、国際ロータリーの理念に基づき、地域社会に貢献できるようクラブ一丸となって取り組んでまいります。



秋田中央ロータリークラブ 2024年9月13日

会長 猿田 正幸

2024年9月13日、ホテルメトロポリタン秋田に佐藤和志ガバナー、田村典美中区ガバナー補佐をお迎えいたしましてガバナー公式訪問が行われました。

面談では秋田中央ロータリークラブの事業報告及び今後の計画をご説明させていただき、佐藤ガバナーからは国際ロータリー第2540地区の地区方針、課題、目標をおうかがいたうえで、ディスカッション形式で情報交換をし、様々なご意見もいただきながら今後の秋田中央RCの方向性を再確認させていただくことが出来ました。

例会では地区行事等についてもご説明いただきながら今年度の方策をおうかがいする事ができました。

ロータリーの目的、地区方針を踏まえたうえで、秋田中央RCとしてのカラーを出しながら活動してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



ガバナー公式訪問報告

秋田北ロータリークラブ 2024年8月20日

会長 伊勢 昌弘

2024年8月20日秋田キャッスルホテルにて、国際ロータリー第2540地区佐藤ガバナー、田村典美中区ガバナー補佐、田沢湖ロータリークラブ佐々木様をお迎えしてのガバナー公式訪問例会が開催されました。

例会に先立ち会長幹事面談において、クラブの事業計画説明をし、ガバナーから会員増強状況、比較的若い会員が多く活発的な活動に対しお褒めの言葉をいただきました。また、地区の運動や事業に対しての説明をいただきました。質問に対し丁寧に答えいただき、こちらの要望も伝え面談を終えました。

その後、例会に出席いただき、当クラブ会員に対しRI方針、地区方針等のお話をご講和していただき、ポリオ撲滅を目指し10月に開催される地区の事業の説明と積極的な参加協力依頼を受けました。

その後、田沢湖ロータリークラブ佐々木様から2024年11月16日～17日に開催される地区大会のPRをしていただき例会を終了しました。

参加した会員が増強の大切さ等を多々再認識し、気づきの多い充実した例会でした。



十和田秋田ロータリークラブ 2024年9月5日

会長 高橋 正行

9月5日、佐藤和志ガバナー、西村政幸ガバナー補佐、加賀美奈地区幹事をお迎えし、ホテル鹿角にてガバナー公式訪問が開催されました。

会長。幹事懇談会では当クラブの会員増強・活動内容をご説明・報告し、ガバナーからご意見や助言をいただき、大変貴重な時間となりました。また、10月26日に開催されるポリオデー駅前パレードについての目的、そして佐藤ガバナーの熱意に感銘を受け、当クラブからもパレード参加を予定しています。

例会は12:30より会員19名の参加で行われ、佐藤ガバナーよりRI会長テーマをはじめ、地区スローガンを改めて分かりやすくお話していただきました。

一人一人の活動で生まれる「マジック」、クラブの活動で起こる「マジック」、2540地区で起こす「マジック」を佐藤ガバナーのもと楽しみたいと思います。

最後に佐藤ガバナー、西村ガバナー補佐、加賀地区幹事には大変多忙なスケジュールのなか当クラブにご来訪していただき心より感謝申し上げます。



ガバナー公式訪問報告

象潟ロータリークラブ 2024年8月28日

会長 今野 眞保

8月28日、好天に恵まれ残暑厳しい中、例会 場道の駅「ねむの丘」にて、ガバナー 佐藤和志様、地区幹事 熊谷中様、地区会計長 長谷川善樹様を迎えて2024-2025年度ガバナー公式訪問が開催されました。

公式訪問に先立ち開催された、会長監事面談では、国際協議会参加体験から、言葉の壁を越えた交流が広がった様子を伺えました。

講話では2024-2025年度国際ロータリーのテーマである"THE MAGIC OF ROTARY"と、地区スローガン「小さな奉仕を積み重ね、希望の未来へ前進しよう」について各クラブの一つ一つの実践とそこから広がる人と人との繋がりの大切さが話され、当地区の大きな課題である会員増強の重要性については、他クラブの実例を例にしたより具体的な話がありました。

佐藤ガバナー年度の新たな事業である、ロータリーの公共イメージの向上のため、10月26日に秋田市内で開催するエンドポリオのパレードを全世界に発信する予定についてお誘いがあり、全体を通して佐藤ガバナーの人柄が伺える穏やかな口調の中に、確かな決意が表れた講話となりました。

その後行われた懇親会では、ガバナーを迎えるような希に見る象潟海岸の夕日の絶景を背景に、和やかな懇親となりました。

まだまだ残暑が続きますそうですが、佐藤ガバナーにはどうぞご自愛頂きご活躍下さいますようご祈念申し上げます。



大館中央ロータリークラブ 2024年9月2日

会長 菅原 新一

当クラブ例会場 秋北電機工業(株)に於いて、佐藤和志ガバナーをお迎えし、西村政幸北区ガバナー補佐と共に公式訪問を開催いたしました。

会長・幹事面談では、活動計画書を基にクラブの方針についてご指導いただきました。

その後の例会では当クラブ会員100%出席の中で、昨年当クラブ創立30周年記念式典の感想を求められ、今後のクラブ運営に力強い方向性を見出す事が出来ました。

又、佐藤ガバナーは講話の中で財団基金1人150ドル、ポリオ30ドルを目指し、10月26日には秋田市でポリオデーを開催にあたり会員、家族の多くの参加と、エンドポリオのTシャツの購入の願いがありました。当クラブとして、11月16日～17日の地区大会とともに、多数の参加予定です。会員増強では2名以上の純増を目指してまいりますので、今後よろしくお願いいたします。



ガバナー公式訪問報告

大館ロータリークラブ・大館北ロータリークラブ・大館南ロータリークラブ 2024年9月4日 大館南RC 会長 乳井 仁

9月4日(水)北秋くらぶにおきまして、佐藤和志ガバナー、土館守ガバナーノミニ、加賀美奈地区幹事、西村政幸北区ガバナー補佐をお迎えし大館市内3RC合同公式訪問例会が行われました。

15時45分に大館RCからスタートした会長幹事面談では、地区とクラブの大きな課題となっている「会員増強」についてのアドバイスをいただき、大変有意義な面談となりました。

その後、18時30分から3RC合同の公式訪問例会にご出席をいただき、佐藤ガバナーよりRIテーマの確認と地区方針について丁寧にご説明をいただきました。地区スローガンである「小さな奉仕を積み重ね、希望の未来へ前進しよう」を理解し今後のロータリー活動に役立てていきたいと思ひます。

加賀美奈地区幹事からは、11月16日・17日に開催されます地区大会についてのご案内がありました。

今後も大館地区のロータリークラブが互いに切磋琢磨しながら、ロータリー活動を広めて参りたいと思ひます。貴重な時間をいただき有難うございました。



大曲中央ロータリークラブ 2024年8月21日 幹事 渋谷 智之

【日時】令和6年8月21日(水) 11:00～12:00

【会場】大仙市 グランドパレス川端

【訪問者】佐藤和志ガバナー・柴田了ガバナー補佐・加賀美奈地区幹事

【面談】11:00～ 佐藤芳雄会長・渋谷智之幹事

【内容】

- ①佐藤芳雄会長からクラブの活動報告書、活動計画書に基づいて活動状況報告
- ②佐藤和志ガバナーよりお話
 - ・経験豊富な会長幹事の下しっかりとクラブ運営がなされているとお褒めの言葉をいただきました。終始和やかな面談の中で、地区方針具現化に対する佐藤ガバナーの内なる闘志を感じました。会員一同喫緊の課題である会員増強に努めたいと思ひます。

【例会】佐藤ガバナーの講話(要旨)

- ・RIテーマ「ロータリーのマジック」について
- ・地区スローガン「小さな奉仕を積み重ね、希望の未来へ前進しよう」
- ・10/26の「ポリオデイ」を成功させ全世界に活動を発信しよう！等々について熱く語っていただきました。」

その後、加賀地区幹事より11/16～11/17開催の「地区大会」のご案内と来年カナダカルガリーで開催の「国際大会」の参加要請がありました。

佐藤和志ガバナー、温かいご助言ありがとうございました。ガバナーのコホストクラブとして、少数会員ながら、目標実現のため、力を合わせて頑張りたいと思ひます。



ガバナー公式訪問報告

能代ロータリークラブ 2024年8月2日

会長 阿部 誠

能代市柳町プラザ都にて、佐藤和志ガバナー、境一孝北区ガバナー補佐、長谷川善樹地区会計長をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

会長・幹事面談では、佐藤ガバナーよりご質問を頂きながら、当クラブの現状を報告させていただきました。その中で、当クラブでは女性会員の割合が多い事に触れていただき、お褒めの言葉をいただきました。また、ロータリーだからこそ得られる交流の機会や世界中で行われている取組についてのお話しなど、多くの学びを得るとともに、佐藤ガバナーのお人柄にも触れることができた、有意義な機会となりました。

例会講話におきましては、RIテーマ及び地区方針の説明や、会員拡大についてお話しいただきました。その中で、秋田県は希望を持つ人の割合が全国の中で47番目だという事実に触れ、今後の秋田を支える若い人にそんな思いを抱かせるわけにはいかない、ロータリーは人々の希望を高められる唯一の団体なのだから一緒に頑張りましょう、と激励をいただきました。今後も当地区の拡大目標を達成できるよう、そして当地域をより良く出来るよう、行動してまいります。貴重なお時間をいただきありがとうございます。



能代白神ロータリークラブ 2024年8月1日

会長 小沢 悟

8月1日、佐藤ガバナー、境ガバナー補佐をお迎えして公式訪問を実施しました。早々とお越しいいただき、大変ありがとうございました。11時からの面談では佐藤ガバナーの誠実で優しいお人柄のお陰で終始楽しく懇談させていただきました。アンケートの設問では実行している項目もありましたが、まだまだの部分もあり反省点が明確になりました。前年度より課題の会員増強は地区全体の目標でもあるので是非とも達成したいと思います。会員増強がクラブの活性化に直結することを全員が共通認識することが大切だと感じました。また、最後のスピーチでは今年度の方針を分かりやすくお話していただき、とても充実した時間を過ごすことができました。

今年度の我がクラブの目標は小さくとも何か新しい活動をすることです。そして既存の活動をレベルアップさせることです。地区や他のクラブの活動内容を参考にして参りたいと思います。今年一年何卒ご指導のほどよろしくお願い致します。

結びに、大曲ロータリークラブの三浦利規会長に、当クラブにわざわざお越し頂き、11月16日・17日の大曲での地区大会のPRをして頂きました熱意に心から感謝申し上げて、ガバナー公式訪問の報告とさせていただきます。



ガバナー公式訪問報告

本荘東ロータリークラブ 2024年8月26日

会長 村岡 兼幸

8月26日(月)佐藤和志ガバナー、熊谷 中ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。会長・幹事面談では、当クラブの懸案事項である会員増強について、親身になって相談に乗って頂きアドバイスを受けました。

ガバナーから、「ロータリークラブのために会員増強をしなければならない」が先に立つ考え方ではなく、その前に「自分たちの住むまちを活力あるまちに、元気にするためには、仲間を増やすことが大事、そう考えると声を掛けるメンバーの対象も広がり、働きかけ方も違って来る」すなわち、「まちを元気にするためにロータリーの組織を活用するくらいの気持ちで臨み、結果ロータリーのメンバーが増えることに繋がればいいんだ」という根源的なアドバイスを頂きました。その後の公式訪問例会の講話でも、そのようなロータリーの原点のお話を、会員に分かりやすく伝えて頂きました。そして、この度のガバナー公式訪問例会は、夜例会だったのですが、久しぶりに、100%出席例会になりましたのも、ガバナーに来て頂いたお蔭とっております。我がクラブは、17人と少人数ですので、3テーブルで全てですが、その各テーブルをガバナー自らが廻られて、一人ひとりと懇談して頂き、和やかな雰囲気でのロータリーの友情を感じる夜例会となりました。特に、新入会員の女性会員にとりましては、入会して2ヶ月目に、ガバナーと直接話をする貴重な機会を賜り、深く感謝申し上げます。

結びに、大曲ロータリークラブの三浦利規会長に、当クラブにわざわざお越し頂き、11月16日・17日の大曲での地区大会のPRをして頂きました熱意に心から感謝申し上げて、ガバナー公式訪問の報告とさせていただきます。



本荘ロータリークラブ・本荘南ロータリークラブ

2024年9月20日

会長 清水 世紀

9月20日公式訪問において遅刻するという大変なご無礼、申し訳ありませんでした。

ご指導の要点として

- ①地域内での地道な奉仕活動によるロータリークラブの宣伝、ロータリーデー設立などが、会員増加、クラブの活性化や増強に繋がる。
- ②ポリオデー活動等によるポリオ撲滅運動の持続の必要性。
- ③2028年末までに、会員数1,200名以上の達成の必要性。
- ④RLI参加による自己成長。

など、多方面に渡り、ありがとうございました。



国際ロータリー第2540地区 2024-2025年度 佐藤和志ガバナー公式訪問
本荘ロータリークラブ・本荘南ロータリークラブ 2024年9月20日 小園 隆雄

ガバナー公式訪問報告

矢島ロータリークラブ 2024年9月24日

会長 佐藤 成孝
幹事 藤原 和信

2024-25ガバナー公式訪問は、ホテルフォレスト鳥海においてガバナー佐藤和志 様、ガバナー補佐 熊谷 譲 様、ガバナー随行者 大川敏夫 様をお迎えして開催されました。

当クラブからは、会長 佐藤成孝、幹事 藤原和信の2名で面談をいたしました。

面談では、ガバナーから次の指導・助言を頂きました。

今年度のスローガンのお話があり、会員増の目標を達成するため、会員の多様性に目を向けた取り組みを重視して行きたい趣旨のお話を頂きました。当クラブの最重要目標である会員増強の取り組みとして、さらに積極的な対策の必要性を強く認識いたしました。

会員増の各クラブ2名目標を達成するために、数字的に僅かのようなようであるが、社会状況の変化や、人口減少などで各クラブ共達成に苦慮しているようです。

当クラブは前年度に何とか1名を確保しました。引き続き目標達成に向けて努力しているところである。

佐藤ガバナーは由利本荘市矢島出身ということもあって、公式訪問は是非地元で懇親を深めて頂きたいことから、夜例会はホテルフォレスト鳥海で開催しました。

懇親会では地酒を味わいながら、故郷の話で盛り上がり情報交換と交流を深められたことは、ロータリーの醍醐味でもあります。佐藤ガバナーご苦労様でした。



第1回RLI委員会 報告書

RLI委員長 桑原 透(秋田RC)

2024年8月3日(土)12時から大曲エンパイヤホテルにて、第1回RLI委員会を12名中8名が参加して開催しました。当地区において3年目を迎えるRLIセミナーは、今年度から呼称を新たに「RLIラーニング・セミナー」とし、Part I からPart IIIまでを9月、11月、翌年2月に秋田テルサを会場に開催します。

年間の事業としては、RLIラーニング・セミナーの各回開催と、各回の事前にファシリテーター養成研修を開催することですが、Part I は9/22に、Part II は11/10に開催します。ファシリテーター養成研修はPart I を9/7に、Part II を10/27に開催します。各回の受講者を一人でも多く増やすために、今年度も8～9月に数クラブの例会に委員が訪問して卓話の時間を活用して勧誘する他、各委員が所属するクラブにて受講者を勧誘する等を行ないます。その他、各委員に役割を担ってもらって、より円滑な進行を行なうこととしました。



去る7/27に東京で開催されたRLI日本支部総会において、①今年度から新テキストとなり価格も1,000円/冊から1,500円/冊に変更。②卒業バッジも500円/個から700円/個に変更となる ことがアナウンスされましたので、年度初めに決めた予算も修正することとなりました。恐縮ながら、昨年までの受講者も今後受講する場合は新しいテキストを購入してもらうこととなります。

会員減少の課題を解決するためにもRLIを活用・推進することが会員維持やクラブ活性化の有効な施策の一つとなり、地区が主催し続けることでクラブを支援する役割が果たせると考えます。

当地区が多く個性溢れるクラブやロータリアンで満ち、ロータリーの目的に沿って地区内全クラブが地域により貢献できるようになるためにも、RLIを是非活用してもらえよう委員会として精一杯取り組んでいきます。



ポリオデー実行委員会開催報告

地区幹事 加賀 美奈

9月19日(木)、10月4日(金)、秋田キャッスルホテルにてポリオデー実行委員会を開催いたしました。

9月19日は、実行委員会立ち上げ会議として、佐藤ガバナー、富樫副ガバナー、柳谷R財団委員長、地葉危機管理委員長、そして、秋田分区、田村ガバナー補佐を実行委員長とし、西村・境・熊谷・加賀5名のガバナー補佐、渡部国際奉仕委員長、佐野RAC委員長、桑原RLI委員長、岡本公共イメージ委員長、西村地区大会委員長、佐野RAC委員長、泉谷R財団委員、熊谷地区幹事、秋田南RC進藤幹事、加賀で第1回の打ち合わせをしました。忌憚ない意見交換が行われ、実務的な内容が次回会議で役割分担の振り分けをしていくことになりました。

10月14日(月)は佐藤G、富樫副G、柳谷R財団委員長、実行委員長の田村G補佐、境、熊谷、加賀、柴田、5名のガバナー補佐と、呉宮米山委員長・岡本公共イメージ委員長・桑原RLI委員長、西村地区大会委員長、長谷川会計長、三浦代表幹事、渡部R財団委員・泉谷R財団委員、加賀、サポートのイベント企画社員で、2回目の会議を行い、大体の役割の責任者迄決めることが出来ました。後日、役割分担表を実行委員に事前配布し、当日調整していくことにしました。

まだまだ心配な点はございますが、実行委員の皆様のバックアップのおかげで、心強い思いであります。当地区初の試みでもありますので、会員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



分区協議会を開催報告

会員拡大増強委員会委員長 今野 宏(大曲RC)

北分区(9/21)、中区秋田分区(9/28)、南分区(9/28)、本荘由利分区(9/18)の分区協議会を開催しました。

佐藤和志ガバナー、桑山明久ガバナーエレクト、富樫 成長戦略計画委員長、塩谷DEI行動計画委員長、加賀 地区幹事と、担当分区のガバナー補佐、熊谷G補佐、西村G補佐、境G補佐、柴田G補佐、田村G補佐そして、本荘由利分区と北区へは土舘ガバナーノミニーも参加されました。

本協議会のメインの協議事項は会員拡大増強についてです。直近の会員数は1,107名(2024年9月)です。2540地区を健全で主体性ある地区としと独立独歩で築くためにはクラブと地区が強く連携して会員数1,200名以上を2028年度末には達成しなければなりません。

その為には、本年度各クラブの会員数を年間2名純増を達成し年度末には1,180名としなければならないことをお願いし、各分区を巡って各クラブで抱えている問題を現場レベルで認識することができました。

具体的な会員拡大増強の方策としては職業分類基準標の空きを埋める戦略や、会員増強と維持は両輪であるという認識から退会防止のためクラブ細則の見直しを行い、正会員以外のシニア会員や家族会員、遠隔地会員などの新たなカテゴリーを作ったり、会員候補者などをゲストとして夜例会などにお招きするオープン例会を企画したりと、各クラブでの目的達成へのアプローチはいろいろでしたが、総じて分区単位の会員増強の覚悟を強く感じました。

今後も目的達成に向けて具体的に行動していただき、定期的な目標値の進捗度合いを確認し一丸となって目標に向けご尽力いただきたいと思います。

地区としても会員拡大増強に関する具体的な手法(Japan Rotary Portal Siteの活用など)を紹介して、下期も分区協議会の開催を準備し、年度末には目標の1,180名達成のために仲間を増やしてロータリーを会員増強を楽しみましょう！



新会員紹介



入会クラブ 花輪ロータリークラブ
氏 名 上野 康平（うわのこうへい）
職業分類 建設業
勤務先 株式会社高福組
役 職 代表取締役社長
入会年月日 2024年9月11日
紹介者 菅原 史明



入会クラブ 秋田南ロータリークラブ
氏 名 佐藤 成立（さとう せいたち）
職業分類 生花販売
勤務先 有限会社秋田中央生花
役 職 専務
入会年月日 2024年9月1日
紹介者 沢井 伸・進藤 大



入会クラブ 秋田南ロータリークラブ
氏 名 桐谷 岳志（きりや たけし）
職業分類 生命保険
勤務先 日本生命保険相互会社秋田営業部
役 職 営業部長
入会年月日 2024年9月1日
紹介者 田村 典美・石黒 学

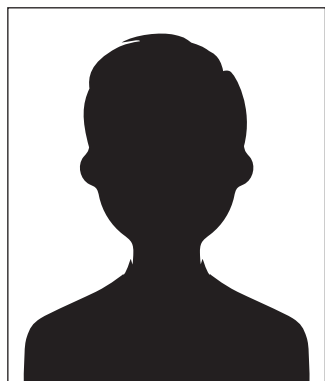


入会クラブ 大館北ロータリークラブ
氏 名 三浦 知則（みうら とものり）
職業分類 電気事業
勤務先 東北電力ネットワーク(株)大館電力センター
役 職 所長
入会年月日 2024年10月3日
紹介者 藤盛 公之・伊佐 素彦

新会員紹介



入会クラブ 大館北ロータリークラブ
氏 名 成田 裕子 (なりた ゆうこ)
職業分類 絵画 (経営)
勤務先 アトリエKO
役 職 代表
入会年月日 2024年10月3日
紹介者 藤盛 公之・近田 守



入会クラブ 大曲ロータリークラブ
氏 名 石川 信保 (いしかわ のぶやす)
職業分類 鋼材加工・各種鋼材の販売
勤務先 株式会社佐藤忠蔵商店
役 職 代表
入会年月日 2024年10月9日
紹介者 加賀 美奈



入会クラブ 湯沢ロータリークラブ
氏 名 高橋 隆太 (たかはし りゅうた)
職業分類 エネルギー・医薬品卸小売
勤務先 株式会社高田屋
役 職 代表取締役副社長COO
入会年月日 2024年10月10日
紹介者 瀬川 一雄・平元 豊



入会クラブ 湯沢ロータリークラブ
氏 名 吉村 和幸 (よしむら かずゆき)
職業分類 青果卸業
勤務先 有限会社吉村
役 職 取締役
入会年月日 2024年9月26日
紹介者 瀬川 一雄・平元 豊

会員数の増減及び出席率

区分		クラブ名	会 員 数					会員数の増減		年度平均 出席率
			2024年 6月末	2024年 7月末(A)	2024年 9月末(B)	うち 女性	うち 40歳未満	増減数 (B)-(A)	純増割合	
北 区	大館・鹿角分区	大 館	37	36	36	4		0		
		花 輪	20	20	21			1		
		鷹 巣	7	7	7	1		0		
		大 館 北	21	17	17	2	1	0		
		十和田秋田	25	26	26	1		0		
		大 館 南	31	31	31			0		
		大 館 中央	14	15	15	1		0		
	能代・男鹿分区	能 代	51	51	52	9	2	1		
		男 鹿	10	9	9	3		0		
		二 ツ 井	5	5	5			0		
		五 城 目	12	12	12			0		
		潟 上	30	33	31		1	-2		
		男 鹿 北	11	11	11			0		
		山 本	12	12	12		1	0		
能代白神	13	14	14	6		0				
中 区	秋田分区	秋 田	106	105	107	5	2	2		
		秋 田 東	83	83	79	4	1	-4		
		秋 田 港	47	46	45	8		-1		
		秋 田 北	57	58	58	5	1	0		
		秋 田 南	35	38	39	3	1	1		
		秋 田 中央	40	40	40	5		0		
		秋 田 西	17	20	19	2	2	-1		
	本荘・由利分区	本 荘	33	33	33	1		0		
		矢 島	7	7	7			0		
		象 潟	8	8	8	1	0	0		
		本 荘 東	19	17	17	2		0		
本 荘 南	5	5	6	2		1				
南 区	大曲・仙北分区	大 曲	42	43	43	3	1	0		
		角 館	13	14	14	3	1	0		
		大 曲 南	14	14	14	2		0		
		大 曲 中央	8	8	8	3		0		
		田 沢 湖	17	17	17	1		0		
		大 曲 仙 北	11	11	11	5	1	0		
	横手・湯沢分区	湯 沢	65	66	67	1	2	1		
		横 手	53	53	52	2		-1		
		横 手 南	67	67	66	3		-1		
		西馬音内	15	14	13		1	-1		
		湯 沢 南	22	22	22	1	2	0		
		稲 川	13	13	13	3	1	0		
		横 手 東	11	11	11			0		
合 計			1,107	1,112	1,108	84	19	-4		

①※印のクラブは未提出のクラブでマイロータリー参照

②40歳未満の会員数は未記入のクラブが多いため回答があったクラブのみの集計

世界 ポリオデー

10月24日



END POLIO NOW

行動しよう
ポリオを永遠になくすために

Rotary 

ポリオを根絶する5つの理由

- 1 生活の向上**
根絶活動のおかげで、身体をけがらずに大人になる人は1900万人、子どもは500万人に上ります。
- 2 未来への投資**
ポリオを根絶すれば、今後10年間に、毎年約5万人の子どもの身体がけがなくなる可能性があります。ポリオの根絶は、すべての子どもたちのより健康な未来をつくることです。
- 3 子どもの健康を向上**
ポリオ根絶のサーベイランス(監視)や予防接種活動では、ビタミンAやほかのいくつかの健康問題の検査も行われるため、いち早く対応できます。
- 4 医療費の削減**
世界でのポリオ根絶活動により、1988年以降すでに、270億人への医療費が節約されています。2050年までに、さらに140億人分節約されると予測されています。
- 5 歴史をつくる**
ポリオが世界から根絶されれば、人類に決して克服されなかった病気に根絶される前例となり、歴史上でも偉大な公共健康での達成の一つとなります。

ポリオ根絶の実現には資金が必要です

ロータリーは、ポリオ根絶活動を通じて協力することの力を証明してきました。一緒に行動を起こすことで、ポリオのない世界を実現できます。

予防接種 毎年 4人以上の子どもへの ポリオ予防接種	サーベイランスの向上 ポリオウイルスを人または 環境から検出するための サーベイランスシステムの向上	保健従事者の雇用 すべての子どもに予防接種を 行うために予防接種を行う 15万人以上の保健従事者の雇用
--	--	---

ポリオを根絶しなければ、10年以内に何十万人もの子どもが身体まひに苦しむ可能性があります。世界的な医療費が大幅に膨らみ、ポリオの影響を受ける人びとの生活の質が悪化します。

皆さまからのご寄付は、子どもの命を救い、健康な未来へのチャンスを与えます。

endpolio.org/ja からご支援を

インパクトを3倍に

ロータリーがポリオ根絶のために集める寄付に対し、ビル&メルinda・ゲイツ財団が2倍額を上乗せします(毎年5000万ドルまで)。

皆さまからの寄付
\$25
ビル&メルinda・ゲイツ財団
+ \$50
がらご支援にまでなる
\$75
購入できるもの:

150冊
保健従事者と一日でわたり、安全にワクチン接種活動を行うために使用するベスト

75個
ワクチンを運ぶためのクーラーボックス

999本
予防接種が進んだことを示すために
小販に送る最良のメッセージ

支援の方法
学ぶ
シェアする
寄付する
endpolio.org/ja

